

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」で設定する目標等について

課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために 本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状の 数値	単 位	本年 度の 目 標 値	本年 度の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
②学校と地域の 課題	学校支援ボランティアの確保・育成	地域学校協働活動を実施する 上での課題として、多くの市町村 と同様にコーディネーターや 推進員等の人材確保が困難と なっている。	運営に関わることへのハードルを下げる ことを念頭に、小中学校や関係機関を 通じ、幅広い層へ事業参加を求める。	小中学校や関係機関と連携して 人材の確保に取り組むことで、 子どもたちを育むための学校支 援活動を推進する。	各中学校区の推進員等の 人数	5	人	5	5	・全中学校区に推進員等を配置することで、各種イベントに係る地 域ボランティアの確保や連絡調整、学校との連携を円滑に進める ことができた。 ・長年担っている推進員等の世代交代が、課題となっている。